※令和３年度以前入学生用

学校番号	317

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編　現代文Ｂ　改訂版（数研出版）						
副教材等	常用漢字　ダブルクリア（尚文出版）						

１ 担当者からのメッセージ

・ワークが必要な時は事前に連絡しますので必ず持参してください。
・社会人に必要な語彙力の増加を目指します。
・論理的に物事を考える練習をし、自分の考えを相手に的確に伝えられることを目指します。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２ 学習の到達目標

・近代以降のさまざまな文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。
・ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって国語の向上を図る。
・文章を読んで考え、評価、批評し、自分の考えを効果的に表現する力を身につける。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検	行動の観察 （授業内での発言）	記述の確認及び分析	記述の確認及び分析 定期考査	行動の観察 記述の確認 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	随想の内容を理解する	「塩一トンの読書」	○			◎	○	a ：随想の読み方を習得する。 d： 筆者の意見を読み取る。 e：語彙について理解を深める。	a:行動の観察及び記述の点検 d, e:記述の確認及び定期考査
	小説の内容を理解する	「無用の人」	○	○		◎		a： 現代小説のおもしろさを味わう。 b：「無用の人」と言われる、父は私のとってどのような意味で用いられているか、考え意見を共有する。 d：現代小説の読解方法を習得する。登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。	a:行動の観察及び記述の点検 b：授業内発表 d:記述の確認及び定期考査
	小説の内容を理解する	「山月記」	○	◎		◎	○	a:本作品の格調高い文章を味わう。 b：李徴はなぜ虎に身を落としてしまったのか、考察し発表する。 d:李徴の人となりや虎となってしまった背景について、読み取る。 e:当時の中国の制度について学び理解を深める。	a:行動の観察及び記述の点検 b：授業内発表 d, e:記述の確認及び定期考査

※令和３年度以前入学生用

二学期	小説の内容を理解する	ひよこの眼	○		○	◎		a：現代小説のおもしろさを味わう。 c：最後の一文について、なぜ主人公がそのような衝動に駆られるのか、自分の意見を文章にまとめる。 d：現代小説の読解方法を習得する。登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。	a:行動の観察及び記述の点検 c、d、:記述の確認及び定期考査
	評論の内容を理解する	胆力について	○		○	◎	○	a:論理的な文章の読み方を習得する。 c：高校生への一言に筆者が「胆力をつけると答えた」のはなぜか、本文の内容を自分なりにまとめて書く。 d:筆者の意見を正確に読み取る。 e:具体例の働きについて学び、筆者の主張と具体例を整理し理解する。	a:行動の観察及び記述の点検 c、d，e:記述の確認及び定期考査
	詩を味わう	永訣の朝	○			◎	○	a：詩を習得する。 作者独特の表現を繰り返し音読し味わう。 d:わたしの妹への思いはどのように変化していったか読み取る e：語彙について理解を深める。作者の独特な表現を味わう。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
三学期	小説の内容を理解する	明治の名作 森鴎外『舞姫』 （あらすじ）	○	○		◎	○	a:明治期のすぐれた長編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 b:豊太郎の行動と心理をまとめ、結末について、グループで話し合う。 d:それぞれの場面において、豊太郎・エリスの心情がどのように変化しているかを読み取る。 e:語彙を獲得し、優れた文章表現に親しむ。	a、b:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　一つの単元（題材）で全ての観点について評価する。
学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。